

The 68th

Subscription
Concert at Tiara Koto

TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



第68回ティアラこうとう定期演奏会

苦心の末に

生まれた名曲が誘う

歓喜のカタルシス

指揮: 高関 健

(常任指揮者)

Ken Takaseki, Principal Conductor

©K.Miura

ドヴォルザーク:

チェロ協奏曲
ロ短調 作品104

A.Dvořák: Cello Concerto in B minor, Op.104

チェロ: 北村 陽

Yo Kitamura, Violoncello

ブラームス:

交響曲第1番
ハ短調 作品68

J.Brahms: Symphony No.1 in C minor, Op.68

類まれな才能で聴衆を魅了する
17歳の若きチェリリスト

2022 3/5 日 15:00開演 ティアラこうとう(江東公会堂)大ホール
(14:00開場) ■14時40分より高関健によるプレトーク

チケット料金(全席指定・消費税込) | S席 ¥3,500 A席 ¥3,000 B席 ¥2,500

割引チケット | U20(小学生~20歳・座席指定不可) ¥1,000 U30(21歳~30歳・座席指定不可) ¥1,500
江東区民割引(S席~B席) 各¥200割引

チケットのお申込み | 東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002(月・水・金 11:00~15:00 ※祝日は除く) オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>

主催: 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 | 共催: 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

東京シティ・フィルは、1994年から東京シティ・バレエ団と共に東京都江東区と芸術提携を結び、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団の協力を得て活動を行っています。「音楽の輪を広げよう!」。東京シティ・フィルは地域のみなさんと一緒に活動します。



ついに披露される “高関健のブラームス”、 直球の名演の予感!

名曲中の名曲を、円熟のマエストロと充実のオーケストラで聴く。クラシック音楽の多彩な楽しみ方の中でも、王道といえるシチュエーションだが、その期待を万全に満たす演奏会は意外と多くはない。しかし、常任指揮者として7年目のシーズンの最終月、高関健と東京シティ・フィルのティアラこうとう定期は、その待望の機会となるに違いない。

演目は「名曲中の名曲」と真ん中の2作品。まず、ドヴォルザークのチェロ協奏曲。ソリストは北村陽。2004年生まれの高校生ながら、わずか9歳でオーケストラと初共演以来、すでに国内各地の主要楽団と共演してきた俊才である。今回は経験豊富な名匠のサポートを得て、同ジャンル最高傑作に挑む。鮮烈な快演が実現しそうだ。

そして、ブラームスの交響曲第1番。実は高関は常任指揮者に就任後、ブラームスの交響曲を定期演奏会では取り上げていない(フェスタサマーミュージアなど特別公演のみ)。機が熟すのを大切に待ち、まさしく満を持して奏でられるブラームスとなる。彼らはこの7年間、毎回誠実にすばらしい演奏を重ねて、理想的な関係を作り上げてきた。その境地を示すような、ストレートに胸を打つ名演奏への期待が高まる。

林 昌英(音楽ライター)



高関 健

指揮(常任指揮者)

●Ken Takaseki, Conductor (Principal Conductor)

©K.Miura

Санктペテルブルグ・フィル定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど海外への客演も多く、マイスキー、パールマン、ブーレーズ等の世界的ソリストや作曲家、特にアルゲリッチからは3回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど絶大な信頼を得ている。国内主要オーケストラで重要なポジションを歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター、富士山静岡交響楽団首席指揮者、東京藝大音楽学部指揮科教授 兼 藝大フィル首席指揮者。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第50回サントリー音楽賞を受賞。大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」や新国立劇場での團伊玖磨「夕鶴」、日本とロシアの文化交流に大きな役割を果たした2019年ロシア二都市での「夕鶴」、ロシア・オペラの魅力を存分に伝えた2021年4月新国立劇場でのストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」など、オペラでも高い評価を得ている。NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。 twitter.com/KenTakaseki



北村 陽

チェロ

●Yo Kitamura, Violoncello

2004年生まれ。2017年、第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール優勝。9歳でオーケストラと初共演、10歳で初リサイタルを行う。これまでに、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、横浜シンフォニエッタに招かれ、小林研一郎、井上道義、大友直人、藤岡幸夫、阪哲朗、山田和樹、小林資典ら各氏と共演。テレビ朝日「題名のない音楽会～神童たちの音楽会2017」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、「ブラボー!オーケストラ」などに出演。W・ベッチャー、P・ミュレール、M・マイスキー、M・ブルネロ、J=P.マインツら各氏のマスタークラスを受講。堤剛、山崎伸子、太田真実、故ギア・ケオツヴィリ各氏に師事。2021年霧島国際音楽祭賞受賞。現在、特待生として桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)2年に在籍。使用楽器は、上野製菓株式会社より貸与されている1668年製「カッシーニ」。

チケットのお申込み

東京シティ・フィル チケットサービス

03-5624-4002

(月・水・金11:00~15:00 ※祝日を除く)

オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>



チケット発売日

会員先行発売 発売中

一般発売 発売中

プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:202-979)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/sys/main.jsp>

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:35362)

ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333

※江東区民割引は東京シティ・フィルとティアラこうとうのみでお取り扱い。U20、U30は東京シティ・フィルのみでお取り扱い。

●託児サービス● イベント託児・マザーズ(有料・公演1週間前までに要予約) 0120-788-222

会場アクセス

ティアラこうとう(江東公会堂)大ホール

〒135-0002 東京都江東区住吉2丁目28-36 TEL.03-3635-5500

- 地下鉄:都営地下鉄新宿線 東京メトロ半蔵門線「住吉」駅A4出口 ●●● 徒歩4分
- 都営バス:【東22】錦糸町駅~東陽町(東京駅丸の内北口)「住吉駅前」下車 ●●● 徒歩5分
【錦11】錦糸町駅~築地駅「住吉駅前」下車 ●●● 徒歩5分
【錦28】錦糸町駅~東大島駅「江東公会堂前」下車 ●●● 徒歩1分
- 駐車場:地下駐車場(有料80台収容)



※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。
※一度お求めになられたチケットは公演中止の場合以外、一切キャンセルはできませんので、ご了承ください。なお、チケットの再発行もいたしませんのでご注意ください。
※未就学児のお子様のご入場、同伴はご遠慮ください。上記託児サービスをご利用ください。

次回の定期演奏会【第69回ティアラこうとう定期演奏会】

2022 **7.9** 土

午後3時開演
ティアラこうとう(江東公会堂)大ホール

指揮:高関 健(常任指揮者) フルーツ:竹山 愛(首席フルート奏者)

バルトーク:舞踏組曲 モーツァルト:フルート協奏曲第1番 長調 K.313
ブラームス:交響曲第3番 へ長調 作品90